

2016-07

東海村

自然
地形
生物

歴史
史跡

その他

作品タイトル

東海村遺跡3DMap

解説

東海村

キーワード： 立体模型 古墳 貝塚

等高線の切り取り方と重ね方が丁寧に作られていて、地形模型としても完成度の高い作品です。さらに等高線を色分けすることで貝塚と標高の対応が、ピンを色分けすることで古墳と貝塚の分布の違いが、それぞれわかりやすく表現されています。制作にかけたであろう多くの時間と労力が作品にしっかり結実しています。第17回いばらき児童生徒地図作品展優秀賞受賞。

制作者

県立日立第一高等学校附属中学校 1年(吉田 衣里)

制作者による紹介

この模型を製作するときが一番難しかったことは、地図から村の各地の標高を調べることです。通常の平面の地図からは、標高がどうなっているのかよくわからなかったのですが、標高がわかるパソコンのソフトを利用しました。私はパソコンがあまり得意ではなかったのですが、父に手伝ってもらいながら作業を進めました。まず等高線を引いて、そこから模型をつくるのですが、作業にとっても時間がかかりました。たいへんなこともありましたが、想像通りの出来栄えになりました。

地図作品の対象地域がみられます。

地理院地図



縮尺を調整してご覧下さい。

地理院地図では、地形図のほか、年代別空中写真、地形分類、土地利用など、さまざまな地域の様子を知ることができます。

地理院地図の使い方については国土地理院のHPに詳しく紹介しています。

<https://maps.gsi.go.jp/help/intro/>

茨城県の市町村の位置と地域は茨城県HPをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/towns/>

茨城県市町村区域図では旧市町村界もわかります。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/shichoson/gyosei/documents/30.pdf>

こちらのサイトでも地図をみることができます。

Google マップ